

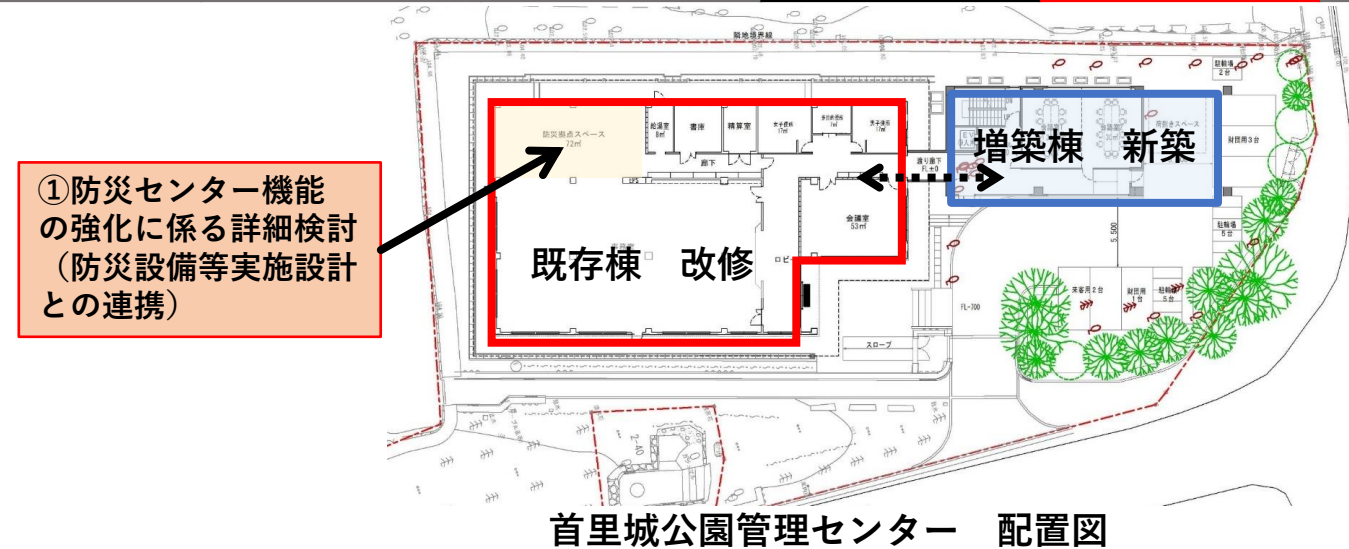
令和 6 年度 第 2 回
首里城公園管理体制構築検討委員会

【資料 2】公園管理センター増築・改修に係る報告

1. 公園管理センターの増築・改修の状況

令和5年度は、首里城公園管理センター及び首里杜館の増築・改修の実施設計を行った。公園管理センターは、令和6年度から増築棟の工事に着手している。

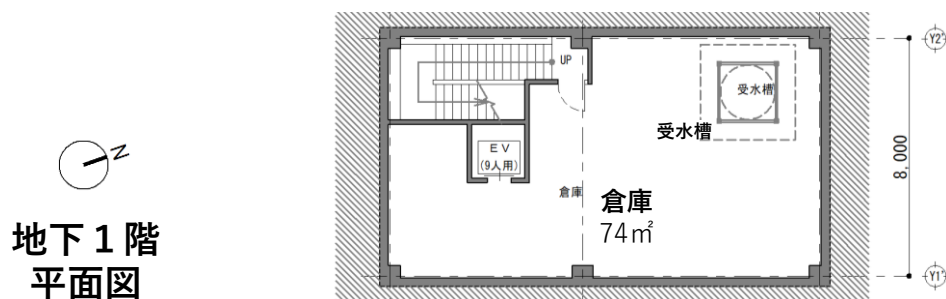
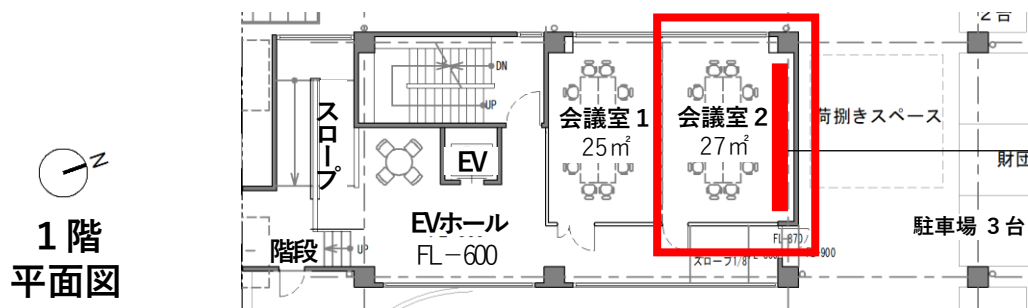
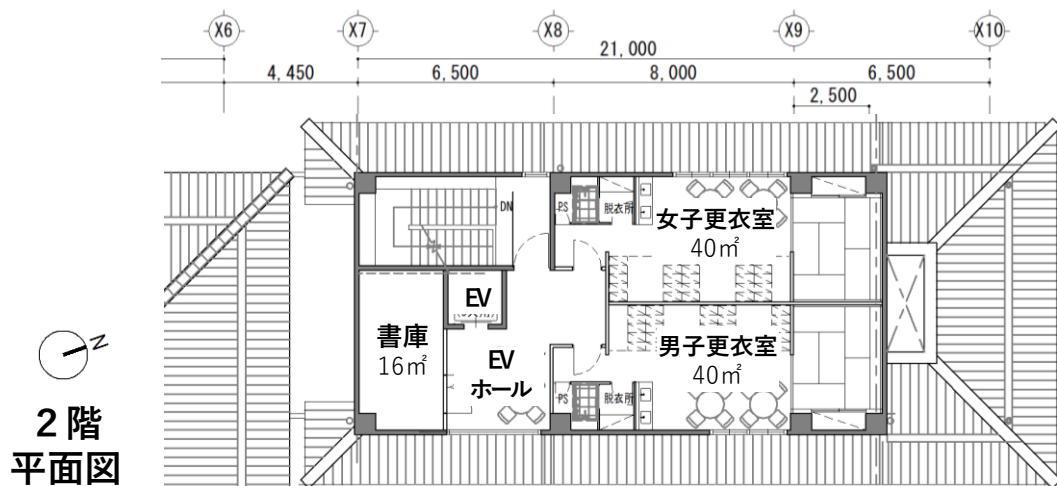
年度 取組	令和3年度 (2021)	令和4年度 (2022)	令和5年度 (2023)	令和6年度 (2024)	令和7年度 (2025)	令和8年度 (2026)
管理センター 及び首里杜館 の増築・改修	整備方針	基本設計 管理センター の基本設計 (景観検討を含む)	実施設計 管理センター及び 首里杜館の実施設計 (建築審査会等を含む)	増築・改修工事 管理センター及び 首里杜館の増築等工事 (国営公園との連携構築に 伴う設備等を除く)	工事 国営公園との連携構築に伴う設備等の整備 (城郭内の情報を奉神門以外への共有)	
防災設備等 の整備 火災受信機 監視モニター 放送設備 自家発電設備	防災センター機能 の向上の考え方	詳細検討 正殿単体完成時に向けた 防火設備等の課題の抽出 防災設備等の詳細検討 ※国と県の役割分担等を含む	基本設計 防災設備等の基本設計等 ※国と県の役割分担等を含む 全体基本計画	実施設計 初動対応の詳細検討を反映 防災設備等の実施設計等 全体基本計画を反映	工事 火災受信機、監視モニター、 放送設備、自家発電設備等の整備	
	復元基本方針	※国の検討				



首里城公園管理センター 配置図

2. 公園管理センターの増築棟について

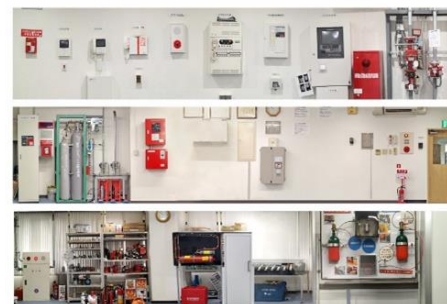
増築棟部分は、地下1階・地上2階建となっている。そのうち、1階会議室には各種装置を実際に触って訓練を行えるトレーニング室を整備する。



取組イメージ

防災訓練の実効性を高める

- 各種装置を実際に触って訓練を行えるトレーニング室を整備するなど、スタッフ全員が実機に慣れるような訓練を実施する。



トレーニング室のイメージ
(出典：株式会社ニチボウHP)

会議室2の壁面を活用

○延床面積(既存+増築)
1027.30㎡
(基本設計+30.01㎡増)

○延床面積(既存)
545.88㎡

○延床面積(増築部分)
地下1階：123.98㎡
1階：209.74㎡
2階：147.70㎡
計：481.42㎡
(基本設計+30.01㎡増)

3. トレーニング用防災設備について

1 階会議室（トレーニング室）では、消防訓練等の検証結果から、デモ訓練や機材の種類や形状を確認しておく必要がある以下の設備を導入する。

トレーニング用防災設備一覧

種類	設備機器名
非常放送設備	①壁掛け型非常放送装置
	②壁かけ型スピーカーATT付
自動火災報知設備	③火災通報装置
	④火災通報専用電話機
	⑤機器收容棚（発信機、表示灯）
	⑥GR型受信機
	⑦光電アナログ式スポット型感知器（自動試験機能付）
	⑧熱アナログ式スポット型感知器（自動試験機能付）
	⑨差動式スポット型感知機
	⑩光電式スポット型感知器（2種）
	⑪光電式スポット型感知器（3種）
	⑫定温式スポット型感知器（1種 75℃）
消火設備	⑬屋外消火栓

※⑧～⑫はデモ連動なし。感知器の種類や形状を確認する教材として設置。⑬はホースの取り回しを訓練する。



①壁掛け型
非常放送装置



③火災通報装置



④火災通報専用
電話機



⑤機器收容棚



⑥GR型受信機



⑬屋外消火栓

【デモの例示 火災断定时】

⑤発信機を押す（発報）



⑥受信機 作動



①非常放送装置 起動



②スピーカーから非常放送
（火災放送）が流れる

③火災通報装置 作動



インターホン等を活用し、会議室
内で消防との逆信の流れを訓練